

平成29年度愛知県社会福祉協議会

ボランティアセンター事業報告（福祉教育関連）

1 福祉読本「ともに生きる」の作成・配布

小学生の社会福祉についての理解と関心を深めるため、学校・家庭・地域における福祉教育の啓発材料として「福祉読本」を改定・作成し、県内の小学校5年生を対象に、作成・配布した。

作成部数 93,000部

2 「地域・学校・社協ですすめる福祉教育ハンドブック」の作成・配布

地域、社協、学校での福祉教育推進を図るとともに、新たに教員のための福祉教育ハンドブックを作成し、地域・学校・社協の協働による新しいプログラムを策定・提示し、福祉教育の推進を図った。

作成部数 3,000部

3 「福祉教育担当社協職員向け手引書～児童・生徒の福祉実践教室～」の作成・配布

各市町村社協での福祉教育の推進を図るため、新任社協職員や市町村社協職員向けに福祉実践教室の基本的な手順等をまとめた手引書を作成・配布した。

作成部数 500部

4 「2018 福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや」への参画

- ▶ 期 日 2月10日
- ▶ 会 場 日本福祉大学 東海キャンパス
- ▶ 参加者 263人
- ▶ 内 容 鼎 談『地域と共にはぐくむ共生文化の創造～「みんなの楽校」の実践事例に学ぶ～』

<登壇者>

春日井市立藤山台中学校 校長 伊藤 孝之 氏

藤山台地区社協 会長 阿部 國枝 氏

<進 行>

日本福祉大学／日本福祉教育・ボランティア学習学会 理事 野尻 紀恵 氏
分科会 第1「ボランティアを通じた共生文化創造に向けて

～ボランティアの本質を深める～」

第2「当事者講師と共につくる福祉教育プログラム」

第3「学校・社協・地域がつながる福祉教育

～「ともに生きる力を育む」学びの実践から～」

第4「「地域包括ケア」の推進プロセスにおける学び合い」

5 児童・生徒の福祉実践教室の開催

① 学校別

小学校 917校・中学校 192校・高 校 83校・専門学校 3校・その他 7校

合 計 1,202校

② 実施科目別内訳

科 目	車いす	手 話	要約 筆記	点 字	盲導犬	視覚障害者 ガイド	知的 障害	疑似 体験	その他
回 数	526	530	128	476	108	399	38	303	248

③ 参加児童生徒数 156,259人

④ テキスト「思いだしてごらん」の作成

児童・生徒の福祉実践教室用のテキストとして、車いす、点字、手話、要約筆記、盲導犬、知的障害者理解などを通して、障害者への理解と身近にできるボランティア活動を紹介した冊子を作成・ホームページに掲載し、福祉実践教室に参加した児童・生徒、先生等によって活用された。

⑤ 実施カリキュラム（標準）

時 間	30分（2時限）	40分（3時限：選択）、40分（4時限：選択）		
科 目	講義「私たち障害者の願い」等	車いすの説明・ 実 技	手話又は要約筆記の 説明・実技	点字の説明・実技
人 数	全 員	40人以内	40人以内	40人以内
会 場	室 内	室外（雨天室内）	室 内	

⑥ 協賛団体

愛知県身体障害者福祉団体連合会、愛知県盲人福祉連合会、愛知県聴覚障害者協会、車いすセンター、愛知県難聴・中途失聴者福祉連合会、中部盲導犬協会、愛知県知的障害者育成会

6 福祉体験作文コンクール

小・中・高等学校の児童・生徒を対象として、福祉の体験作文を募集した。

① 募集期間 4月～9月

② 応募状況

区 分	小 学 生		中学生	高校生	合 計
	低学年	高学年			
応募数	104編	347編	226編	28編	705編

③ 福祉体験作文コンクール優秀作品の選考、優秀作品集の作成

選考委員会で28編の優秀作品を選び、入選者を表彰するとともに、優秀作品集として800部作成し、関係機関に配布した。なお、選考委員会は、教育委員会・福祉関係者等6人を委員として、1月11日に開催した。

7 「ボランティア体験月間」の普及促進（青少年等ボランティア福祉体験学習事業）

参加者総数 6,814人・受入施設数 延べ830施設

8 介護理解促進福祉協力校事業の実施

介護の人材確保のため、介護についての学習や介護施設等での介護体験を通じて、介護・福祉分

野への進学、就職を促すことを目的として、介護について教育を行う「介護福祉協力校」を指定し、介護施設・社協・学校によるプログラムを組み、学習会を行った。

①介護理解促進福祉協力校実施一覧

高校名	市町村	実施状況等
学校法人安城学園 安城学園高等学校	安城市	▶ 体験先施設：(福) 安祥福祉会 特別養護老人ホームあんのん館・福釜 ▶ 参加生徒数：10人(女) 延べ27人 ▶ 日程：1月13日・20日・27日、2月3日・10日 計5日間
愛知県立 瀬戸北総合高等学校	瀬戸市	▶ 体験先施設：(福) 樹の里 特別養護老人ホーム樹の里 ▶ 参加生徒数：10人(男2人・女8人) 延べ40人 ▶ 日程：11月11日・18日、12月9日・16日 計4日間
愛知県立 知多翔洋高等学校	知多市	▶ 体験先施設：(福) ふれあいの里 特別養護老人ホームふれあいの里 ▶ 参加生徒数：10人(男2人・女8人) 延べ27人 ▶ 日程：10月14日・15日・21日・22日、 11月3日・4日・5日・11日・12日・18日・19日 計11日間
愛知県立 東海商業高等学校	東海市	▶ 体験先施設：(福) 福寿園 特別養護老人ホーム東海福寿園 ▶ 参加生徒数：10人(男2人・女8人) 延べ40人 ▶ 日程：10月21日・22日・28日・29日 計4日間
ルネサンス・アカデ ミー株式会社ルネサ ンス豊田高等学校	豊田市	▶ 体験先施設：有料老人ホームラルガヴィーダ ▶ 参加生徒数：5人 延べ9人 ▶ 日程：10月17日、11月27日・28日 計3日間

② それぞれの学校において、介護施設での実施にあたり、県社協から講師を派遣し、事前・事後学習等を行った。

<学習会講師>

専門学校ユマニテク医療大学校 教員 松井 康成 氏

株式会社シンクアウト 主任コンサルタント 服部 暁生 氏

本会地域福祉部

③ 実施報告書の作成

事業完了後、介護理解の促進・啓発活動に使用するため、事業の実施報告書を作成し、県内高等学校に配布した。 500部